

安全決起大会を開催しました

～ 人身災害の発生防止と安全意識の高揚を目指して～



2015年10月27日、柏崎刈羽原子力発電所において、所内で働く全職員の人身災害の発生防止と安全意識の高揚を目指して、当社社員と協力企業の皆さまを対象とした「安全決起大会」（柏崎刈羽原子力安全推進協議会主催）を開催しました。

33回目となる今大会では合計約600名が参加する中、柏崎警察署長、長岡労働基準監督署長を来賓としてお迎えし、会長訓示、安全宣言、シュプレヒコールなどが行われました。

柏崎刈羽原子力発電所では発電所のさらなる安全性の向上を目指して様々な取り組みを進めているところですが、災害防止についても、協力企業の皆さまとの連携を密にして一丸となって取り組んでまいります。



柏崎刈羽原子力安全推進協議会 会長(横村忠幸)による訓示



シュプレヒコール(安全スローガンの唱和)